

平成 29 年度 国内需要安定化事業
「宿泊予約サイト活用プロモーション業務」
企画公募型コンペティション仕様書

平成 29 年 6 月

1 業務の目的

沖縄県から委託を受け一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という）が実施する国内需要安定化事業「旬香周島おきなわプロモーション」の一環として、宿泊予約の際に多く用いられる宿泊予約サイトを活用し、市場の動向や宿泊予約サイト利用者のニーズに即した沖縄観光情報の発信、宿泊商品の造成を行うことで、沖縄旅行への需要と行動を促す。また、旬の魅力を発信する「旬香周島おきなわ Web サイト（以下「しゅんおき Web サイト」という）」へ誘導することで相乗効果を図り、沖縄県への更なる観光客誘致を促進することを目的とする。

2 業務の概要

- (1) 宿泊予約サイト内の特設ページの制作
- (2) 沖縄の魅力訴求ができる記事の作成
- (3) 宿泊商品の造成
- (4) 離島地域を含めた沖縄県全体への誘客につながる企画の実施
- (5) しゅんおき Web サイトへの誘導につながる広報

3 本業務におけるコンセプト

本業務においては、市場の動向やニーズ、宿泊予約サイト利用者の特徴等を踏まえ、宿泊予約サイト内に特設ページを制作し、コンセプト「黄金時間」を軸に沖縄で過ごす「貴重な時間・空間」を意識的に訴求し、そのイメージから行動喚起に繋げるプロモーションを実施する。

コンセプト	黄金時間（くがにじかん）
定義	日常から離れあらためて、自然の美しさ、家族、友人の大切さに気付く瞬間。 そこに全ての人が持つかけがえのない時間、”黄金時間（くがにじかん）” ながれています。沖縄には人の心を動かす、空間、人情があります。

4 業務委託の内容

業務委託の内容は次のとおりとする。

- (1) 宿泊予約サイト内の特設ページの制作
 - ① 沖縄の魅力訴求ができる特設ページの制作
制作数：3 ページ
※平成 29 年 9 月～10 月、11 月～12 月、平成 30 年 1 月～2 月の 3 回に分けページを掲載すること。
 - ② 宿泊商品の造成
ページ内容に沿った宿泊商品について沖縄県内宿泊施設と調整し、造成を行うこと。
 - ③ 離島地域を含めた沖縄県全体への誘客につながる企画の実施
 - ④ しゅんおき Web サイトへの誘導につながる広報
- (2) スケジュールや実施内容を加味した企画実施体制の構築
 - ・ 本事業を運営するにあたって、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、事業を円滑に履行することができる体制が整備されていること。
 - ・ 一部業務の外部委託を行う際は、発注先を明記すること。

(3) 事業効果の測定

- ・具体的にどれだけの誘客に結びついたのかを示す、事業効果測定の手法及び報告方法であること。
- ・提案企画の中で OCVB が行う業務がある場合は、企画書に明確に明記すること。

(4) 業務完了報告書の作成

業務完了報告書の内容は、以下のとおりとする。

- ・事業実施期間の終了後、実施内容と送客数及び旅行者（申込者）の所在地（都道府県）・年齢・性別などを含めた業務完了報告書を提出すること。
- ・夏期のデータを基準に、各月でトップシーズンと比較した検証データを提出すること。
- ・個別の実施内容や事業効果とともに、業務全体の分析・報告を取りまとめること。
- ・業務完了報告書に業務全体の分析を踏まえた総括として、プロモーションの成果、良かった点、改善点を記載すること。
- ・業務にかかった費用内訳及びその支払を証明する証憑書類（見積書、納品書、請求書、領収書、支払証明書等根拠資料）を提出すること

(5) その他、業務実施にあたり OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務。

4 企画提案内容

- (1) 市場の動向や宿泊予約サイト利用者のニーズを元に、設定する企画のテーマと訴求イメージを企画提案書内に記載すること。企画提案内容は企画提案者それぞれが立案した黄金時間の世界観をベースに構築されたものとし、審査における指標の一つとする。

また、テーマ、訴求イメージをいくつ設定するのか、どの時期にどのような内容を実施するののかも宿泊予約サイト利用者のニーズに合わせ、提案をすること。

- (2) 宿泊予約サイト内特設ページの制作を軸とし、以下の項目について提案すること。

- ①コンセプトイメージ訴求を主軸とした、沖縄の魅力訴求ができる構成・記事
- ②宿泊予約サイトならではの宿泊商品等、行動喚起へとダイレクトにつながるコンテンツ
- ③離島地域を含めた沖縄県全体へ誘客につながる企画
- ④しゅんおき Web サイトへの誘導につながる広報企画

※企画提案書には、企画提案の根拠となる資料を添付すること。

5 企画提案に係る注意事項

- (1) 市場の動向や宿泊予約サイト利用者のニーズに即しており、年間をとおして沖縄本島並びに離島へ誘客する企画内容、スケジュールであること。
- (2) 「しゅんおき」ロゴを掲出すること。
- (3) クレジット「協力：沖縄県・OCVB」を掲出すること。なお、クレジットの書体、入れ方等は自由とするが、OCVB と調整・確認し、掲出すること。
- (4) しゅんおき Web サイトへの誘導を提案すること。
- (5) 宿泊予約サイトの独自性や強みが十分に活かされた取り組みや利点(メリット)を提案すること。
- (6) 提案内容や見積額の妥当性がわかる資料（他社へ販売する際の公表されている価格表等など）を添付すること。
- (7) 下記については必須ではないが、効果的なプロモーション提案として加点を考慮する事項とする。
 - ・サイト利用者のユーザー特性の分析データ、宿泊・旅行に費やす費用をとおし、ニーズの指標となるデータなど。
 - ・グループ所有の媒体を活用し、旅行に関心が無い層も取り込み更なる誘客を図るなど。
 - ・沖縄旅行を選ばない層へ対して、解析ができるデータを提供する。
 - ・モデルコースなどの特集記事の掲載や、トップページに目を引くバナーの設置など。
 - ・アンケートを実施する場合、最低有効回答数を各月 400 件とする。

6 成果物等

受託事業者が提出すべき成果物等は表 1 のとおりとする。

表 1 成果物等一覧

項 目	内 容
中間報告書	9 月～10 月、11 月～12 月、1 月～2 月ごとの報告書
業務完了報告書	本業務の効果を検証した報告書
その他	業務に伴い作成した成果物

7 スケジュール

受託事業者は下記スケジュールで業務を実施すること。

- ・ 中間報告書の提出……………集計対象月の翌月14日まで
- ・ 業務実施……………平成30年2月28日（水）まで実施
- ・ 成果物及び業務完了報告書の提出……………平成30年3月5日（月）

8 瑕疵担保責任

OCVB への引き渡し日から起算して 1 年の間、成果物に瑕疵があるときは、受託事業者は無償で当該成果物の修補を行うこと。

9 著作権・特許等

- (1) 受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、すべての著作権（著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む財産権）を、OCVB に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は事前 OCVB の承諾を得るものとする。
- (2) 受託事業者は、OCVB の同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することができない。
- (3) 成果物で使用する文章、写真、図版などは全て沖縄県及び OCVB 内での利用若しくは沖縄県又は OCVB が観光振興に資すると判断した上で第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。
- (4) 成果物の使用期限は設けないものとする。
- (5) 成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含めすべて受託事業者において責任を負うものとする。
- (6) 著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。
- (7) 上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開が出来ないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

10 注意事項

- (1) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (2) Web サイトにおいて、本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (3) 掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正（情報内容の確認）を行い、必要に応じて OCVB も校正を行う。
- (4) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (5) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。

以上